

CO2削減 / ライトダウンキャンペーン2009

環境省では2003年より温暖化対策の取組を国民に広げるため、ライトアップ施設や家庭の電気の消灯を呼びかける「CO2削減 / ライトダウンキャンペーン」を実施しています。

これは、ライトアップに馴れた一般の市民一人ひとりに対して、日頃いかに、照明を使用しているかを実感していただき、日常生活の中で温暖化対策を実践する動機付けを与えていくことを目的としたキャンペーン・イベントです。

今年は、6月20日(土)～7月7日(火)の間、「CO₂削減 / ライトダウンキャンペーン」を実施することとし、特に6月21日(夏至の日)の夜を「ブラックイルミネーション2009」と、また、7月7日(クールアース・デー)の夜を「七夕ライトダウン」と題し、両日の夜8時～10時の間、全国のライトアップ施設に対し電気を一斉に消灯していただくことを広く呼び掛けています。

<http://coolearthday.jp>

< 2008年の実績 >

	参加施設数 (申告数)	削減電力量 (申告に基づく)	CO2排出削減量 (2日間計)
6/21(夏至の日) ブラックイルミネーション2008	73,542箇所	1,150,258kwh	925t-CO2 (約6万4千世帯の1日あたりのCO2排出量に相当)
7/7(クールアース・デー) 七夕ライトダウン	76,395箇所	1,220,548kwh	